

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：マジオたんぽぽ保育園 百合ヶ丘 ルーム	種別：地域型保育事業（居宅訪問型保育事業除く）
代表者氏名：佐久間 美津子	定員（利用人数）：19名
所在地：神奈川県川崎市麻生区高石3-9-1	
TEL：044-455-6663	ホームページ： <a href="https://www.magionet.co.jp/tanpopo">https://www.magionet.co.jp/tanpopo</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2017年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社マジオネット多摩	
職員数	常勤職員：6名 非常勤職員：12名
専門職員	（専門職の名称）：名
	保育士：14名 調理師：1名
	子育て支援：2名
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）
	0歳児保育室 調理室
	1歳児保育室
	2歳児保育室

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

私たちは、だれもが幸せになれる未来を創造するために、保護者と一体となり、人間性豊かな子供を育てることで、社会に貢献する。

## &lt;基本方針&gt;

1. 自分の気持ちを十分に表現できる環境を提供する。
2. 子どもの個性を認め、受け止める。
3. 一人一人を十分に愛し、共感する。
4. 制作、音楽活動、生き物の飼育などを通して、感性を育てる。
5. 保護者と一体となり、チャレンジできる場所、機会を与える。
6. 皆が理念、目標に賛同できるように、啓発し続ける。

## &lt;保育目標&gt;

1. 自ら考えて創意工夫ができる子
2. 人を思いやれる心の優しい子
3. 自分を信じ、愛することができる子
4. 知的好奇心の旺盛な子
5. 挑戦できる勇気のある子
6. 皆が一体となり、社会に貢献できる子どもを育てる

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

＜マジオたんぽぽ保育園相武台の特徴的な取り組み＞

●マジオたんぽぽ保育園グループで、月二回OJTを行い、連携園の保育を観察し合い、ディスカッションすることで、保育の質の向上を目指しています。保護者が利用しやすいように、「手ぶら保育」を推進しています。

●保育活動の中では「英語遊び」を行い、小さいうちから英語に触れ、楽しみながら英語にかかわっています。週二回「音楽広場」を開き、様々な楽器に触れ、楽しみながら音楽に興味持てるような取り組みを行っています。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年07月07日（契約日） ～ 2021年11月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初 回（年度）

#### ⑥総評

＜マジオたんぽぽ保育園百合ヶ丘ルームの概要＞

●マジオたんぽぽ保育園百合ヶ丘ルームは、株式会社マジオネット多摩（以下、法人という）が運営する小規模保育園です。法人は、「利他の心」という理念の下、時代のニーズに即したきめ細やかな子育て支援サービス事業を展開しており、現在、東京都・神奈川県で9園の保育園を運営しています。保育理念に沿い、保護者も子どもも安心して通える、地域に根ざした保育園を目指し、アットホームな雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切にしながら、きめ細やかな愛情ある保育を実施しています。法人は、共働き世帯の増加や核家族化・ライフスタイルの多様化等、子育て環境が大きく変化する時代において、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を温かく育ていくことが使命と考え、保育事業に尽力しています。

●マジオたんぽぽ保育園百合ヶ丘ルームは、小田急小田原線「百合ヶ丘駅」から徒歩7分と駅近くの場所にあり、電車通勤の保護者の方々にも大変便利な場所です。園舎は自然豊かな多摩丘陵の一角に位置し、都心への利便性も兼ね備えた場所にあり、子どもたちは毎日散歩に出かけ、この自然豊かなロケーションを体いっぱい楽しんでいきます。ゆったりとした空間で愛着関係を密に築くことができる少人数制の特性を生かし、ゆとりを持った保育士の配置により、充実した保育の提供を行っています。

◇特に評価の高い点

##### 1. 【小規模の良さを活かした保育】

●小規模の良さを生かし、一人ひとりの生活リズムを大切にしつつ保護者との密な連携を重要視し、保育を行っています。0歳児は3名定員で、家庭で過ごしているのと同様に、長時間過ごすことに適した生活環境と遊びに工夫をしています。アットホームな雰囲気の中で、のびのびと過ごせるよう「一人ひとりの個性」を大切にしながら、きめ細やかな愛情ある保育を実施しています。「ミルクの飲ませ方・離乳食プログラム」についてもマニュアルに明記しています。1歳児、2歳児の保育においては、子どもが自分の力で取り組もうとする気持ちを尊重しています。2か月に1回、トイサブ（おもちゃのレンタル）を活用し、色々な玩具を提供し、子どもが自由に玩具を選ぶことができるよう配置にも心がけ、生活習慣の中での片付けも重視していま

す。保育士は、生活の中で子どもができることにはなるべく手を出さず、自発的な活動を促すよう心がけています。小規模の保育園であり、一人ひとりに時間をかけて関わり、目が行き届いています。3歳未満児は様々な遊びを始める時期であり、日常の観察を重視し、事故防止にも努めています。また、家庭との連絡を密にし、ウェルキッズシステム（保育管理システム）を利用した連絡帳の活用で、家庭との詳細な連携ができています。

## 2. 【子どもが主体的に活動するための支援】

●子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備しています。園庭を有していないため、体を動かすことができるよう、近くの公園等に散歩に行く時間を確保しています。また、運営法人（自動車教習事業等）において安全教育事業を展開している環境を生かし、園の散歩コースの危険箇所のチェックの把握、散歩時の注意点の指導を受け、保育に生かしています。散歩コースは10コース程度あり、少しの雨だとカッパ・長靴等を用意し、「雨降り散歩」をする場合もあります。子どもたちは散歩により交通ルール等も学んでいます。毎朝、リトミックやリズム体操で自由に体を動かし、友だちと楽しい時間を共有しています。カリキュラムとして、小さい頃から英語に触れ、楽しみながら英語に関われるよう「英語の時間」を取り入れ、講師は法人児童教育事業部から外部講師の派遣を受けています。週2回の「音楽広場」では、保育士の所有や園にある楽器等、色々な楽器に触れ、楽しみながら音楽に興味を持てるよう取り組み、子どもが様々な表現活動を体験できるよう工夫しています。

## 3. 【安心・安全な保育環境】

●保育室の温度・湿度・採光・室内清掃等の環境は、「保育の流れ詳細マニュアル」を基に、常に適切な状態を維持し、安全で明るく清潔な保育環境を確保しています。毎日、保育室の棚や机・椅子・玩具等の子どもが触れる箇所は消毒・清掃を行い、気持ちの良い環境を整備しています。清潔で身体にも優しい床暖房を設備し、クラスの仕切りにはクッション材を設置する等、子どもの安全を第一に考えて整えています。SIDS対応では、うつぶせ寝をチェックし、5分ごとのブレスチェックを行い、その様子を記録しています。また、保育室は、次亜塩素酸空間除菌脱臭機「ジアイーノ」4台を設置し、抗菌のデルフィーノ施工により感染症予防にも取り組んでいます。年度初めには避難・消火訓練実施計画を作成し、毎月テーマを変えて避難訓練を実施する等、安心・安全な保育環境を提供しています。

◇改善を求められる点

### 1. 【地域との関係確保のための取り組み】

●地域資源の一つとして、園としてできる事・やるべき事に取り組んでいます。法人が「利他の心」という理念と、「自分だけでなく周囲も豊かにする経営」という考えの下、被災地等への取り組みを強化し、公益的な活動を行っています。マジオたんぽぽ保育園百合ヶ丘ルームも専門的な地域への支援活動として、ホームページ上で保育に関する相談窓口の設置、保育園の専門的な知識・技術の情報を地域に提供しています。また、施設長は川崎市の「子ども支援ネットワーク」に参加し、仕事と子育ての両立をしている家庭に対して、継続的な支援援助活動にも取り組んでいます。しかし、現状では新型コロナウイルス禍で不十分な取り組みになっています。さらに、地域の福祉ニーズを把握し、行政等との情報交換を継続して行い、子育て支援者の横のつながりを大切にし、必要な社会資源として地域での子育て世帯への支援を行っていただきたいと思います。開設5年目の新しい園ですが、地域との交流の機会を定期的に設け、地域コミュニティの活性化に取り組んで行かれることを期待します。

## 2. 【業務の標準化のためのマニュアルの整備】

●保育の標準的な実施方法が記載された「新入社員マニュアル」、「保育の流れ詳細マニュアル」を整備し、全職員に配付し、いつでも確認することができるようにしています。マニュアルは適宜改訂され、全職員が改訂されたマニュアルを読み理解するようにしています。また、適切な福祉サービスの実施のため、様々なマニュアルの整備に努めていますが、現状、マニュアルの整備に取り組んでいる途中でもあり、引き続き業務の標準化と、保育士の育成のためにマニュアルの見直しを実施され、マニュアルを整備することにより利用者本位の福祉サービスの提供につながることであり、今後に期待をいたしております。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名：マジオたんぼぼ保育園 百合ヶ丘ルーム

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

初めての試みであったこともあり、ご迷惑をおかけしたこともあったと思います。開園から5年が過ぎ、利用者様や社員の声を聞けたこと。また、運営の見直しが出来たことは大きな収穫でした。

今回の報告内容を今後の園の運営に役立てて行ければと思っております。また、保護者アンケートにつきましては、分析を真摯に受け止め、小さな少数意見であると思わず、改善して行きたいと思っております。

<評価後取り組んだ事として>

1. 特別な活動をする際は、保護者に前もってお知らせをする（汚れものが出る場合）
2. 汚れた衣類はこちらで洗う
3. おたよりの年号の統一

### ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり